

## ■共通科目カリキュラム

	科目名	内容	時間数
共 通 科 目 I	文化としてのスポーツ	スポーツの概念と歴史 文化としてのスポーツ	3.75
	指導者の役割I	スポーツ指導者とは 指導者の心構え・視点 世界の舞台を目指すアスリートの発掘・育成の重要性と指導者の役割	5
	トレーニング論I	体力とは トレーニングの進め方 トレーニングの種類	3.75
	スポーツ指導者に必要な医学的知識I	スポーツと健康 スポーツ活動中に多いケガや病気 救急処置	7.5
	スポーツと栄養	スポーツと栄養	2.5
	指導計画と安全管理	指導計画の立て方 スポーツ活動と安全管理	3.75
	ジュニア期のスポーツ	発育発達期の身体的特徴、心理的特徴 発育発達期に多いケガや病気 発育発達期のプログラム	5
	地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり 総合型地域スポーツクラブの必要性と社会的意義 地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」	3.75
			35

	科目名	内容	時間数
共 通 科 目 II	社会の中のスポーツ	社会の中のスポーツ 我が国のスポーツプロモーション	5
	スポーツと法	スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任 スポーツと人権	5
	スポーツの心理I	スポーツと心 スポーツにおける動機づけ コーチングの心理	7.5
	スポーツ組織の運営と事業	総合型地域スポーツクラブの育成と運営 スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング スポーツ事業のプロモーション	10
	対象に合わせたスポーツ指導	中高年者とスポーツ 女性とスポーツ 障害者とスポーツ	7.5
			35

	科目名	内容	時間数
共 通 科 目 III	指導者の役割II	プレイヤーと指導者の望ましい関係 ミーティングの方法 世界の頂点を目指すアスリートの育成・強化の在り方と指導者の役割	7.5
	アスリートの栄養・食事	アスリートの栄養摂取と食生活	5
	スポーツの心理II	メンタルマネジメント（メンタルトレーニング、ブレッシャー、あがり、スランプの対処法含む） 指導者のメンタルマネジメント	10
	身体のしくみと働き	運動器のしくみと働き 呼吸循環器系の働きとエネルギー供給 スポーツバイオメカニクスの基礎	10
	トレーニング論II	トレーニング理論と方法論 トレーニング計画とその実際 体力テストとその活用 スキルの獲得とその獲得過程	20
	競技者育成のための指導法	トップアスリートを育てるために～指導者が持つべき視点～ トップアスリートの育成・強化の方法とその評価 競技力向上のためのチームマネジメント 競技力向上のための情報とその活用	10
	スポーツ指導者に必要な医学的知識II	アスリートの健康管理 アスリートの内科的障害と対策 アスリートの外傷・障害と対策 アスレティック・リハビリテーションとトレーニング計画 コンディショニングの手法 スポーツによる精神障害と対策 特殊環境下での対応 ドーピング防止	20
			82.5

	科目名	内容	時間数
共 通 科 目 IV	トップアスリートを取り巻く諸問題	トップアスリートの特徴 海外遠征の諸問題とその対応 国際競技力向上のための環境 情報戦略 競技者を取り巻く環境	20
		コミュニケーションスキル プレゼンテーションスキル	
指導能力を高めるための スキルアッププログラム			20
			40